



334複合地区スローガン
「We Serve」
前向き思考で真の奉仕と大きな感動

334-B地区スローガン
「友愛と奉仕で築け 人々の幸せ」
～ 原点回帰 ～

岐阜西ライオンズクラブスローガン
おもいやり、あたたかい心で奉仕の輪

2018年 9月 第二例会 878回
9月25日(火) 於 長良川岐阜河川防災ステーション
12:15～

例会プログラム

第878回 防災例会

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| | 司 会 L.篠田 |
| 1 開会ゴング | 会 長 L.広瀬(恵) |
| 2 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱 | |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 | |
| | 接待委員長 L.山田 |
| 4 慶祝行事(誕生祝・結婚祝) | L.広瀬(恵) |
| 5 アワードの伝達 | L.広瀬(恵) |
| 6 会長挨拶 | L.広瀬(恵) |
| 7 講演「水との闘い半世紀
新たな時代の水防団」 | |
| | 岐阜市基盤整備部水防対策課 主幹 大野伸次様 |

< 食 事 >

- | | |
|---------------|-------------|
| 8 幹事報告 | L.河野 |
| 9 各委員会報告 | |
| 10 テールツイスター登場 | L.後藤(さ) |
| 11 出席報告 | 出席大会委員 L.熊澤 |
| 12 会計報告 | L.伊藤(正) |
| 13 また会う日まで | |
| 14 閉会ゴング | L.広瀬(恵) |

会長・幹事報告

第878回 幹事報告

- 上期リジョン協力金650円×45名=29,250円を拠出しました。
- 上半期ZC活動協力金1,000円×45名=45,000円、青少年育成事業実施のための協力金600円×45名=27,000円を拠出しました。
- 9月6日(木)334-B地区第1R第4Zのガバナー公式訪問合同例会が大垣フォーラムホテルに於いて開催され、キャビネット随員として、地区アラート・MC・地区誌副委員長 L.志智が出席致しました。
- 9月10日(月)地区名誉顧問L.井上孝二のお別れ会が大垣フォーラムホテルに於いて執り行われ、地区GLT委員長 L.水田地区アラート・MC・地区誌副委員長 L.志智が出席致しました。
- 9月13日(木)LCIFセミナーが名古屋市ウイंकあいちに於いて開催され、地区GLT委員長 L.水田、幹事 L.河野の2名が出席致しました。
- 9月19日(木)334-B地区第2R第3Zのガバナー公式訪問合同例会が瑞浪市総合文化センターに於いて開催され、キャビネット随員として地区GLT委員長 L.水田が出席致しました。
- 10月26日(水)334複合地区GLT委員会が334複合地区事務局に於いて開催され、地区GLT委員長 L.水田が出席致します。
- 9月27日(木)ZC会議が名古屋市ウイंकあいちに於いて開催され、地区GLT委員長 L.水田が出席致します。
- 10月5日(金)3リジョン合同会議がザ・グランドティアラ千寿に於いて開催され、地区GLT委員長 L.水田が出席致します。

会計報告

ドネーション	13人	金額	65,000円
ファイン	1人	金額	3,000円
Boxファイン		金額	円
合計	14人	金額	68,000円

出席報告

会員数	46人
出席数	36人
出席率	78.2%

次回例会案内

日 時: 10月9日(火)12:15から
場 所: ホテルグランヴェール岐山
例会名: 通常例会

慶祝行事

誕生祝 14日 L.伊藤 隆造 25日 L.廣瀬 哲夫
28日 L.水田 誠
結婚祝 該当者なし

会長挨拶

会長挨拶

前回のガバナー公式訪問例会懇話会の席で、松波ガバナーより今年度の方針を述べられ、会員増強は会員数×0.6、LCIF献金は会員数×0.8、岐阜西ライオンズクラブは会員増強数6名、LCIF1,000ドル献金8口と数字で表されました。LCIF献金には、すでにL水田、L志智、L杉野、L河野、L伊藤（正）、私と6口献金しました。後2口をボックスドネーションで集めたいと思います。本日より始めますので、皆様ご協力をお願いします。1人1回500円が目標ですが、お気持ちで財布の小銭をよろしくをお願いします。またLCIFセミナーに参加致しました幹事のL河野より後程詳しく説明していただきます。

16日の瑞穂市プラント6での献血もご協力ありがとうございました。私は仕事の都合で参加できなかったことが大変に申し訳なく思います。午前中は献血者が少なく、4時すぎまで呼びかけをされたそうで、大変にご苦労様でした。主人が4時近くに参加しまして、11月で70歳になるので、最後の献血を致しました。70歳まで健康で献血ができた事に感謝しております。

本日は9月の防災の日にならみ、「防災例会」となっています。9月5日に北海道では台風や地震の被害が多くでしたが、岐阜でも長良川の氾濫、地震などいつ災害が起きるかもしれません。本日は被害を最小限に止める心構えや準備対応など、一緒に勉強し、考えたいと思います。

会長 L. 広瀬 恵子



特別記事

講演「水との闘い半世紀 新たな時代の水防団」



岐阜市基盤整備部水防対策課 主幹 大野伸次 様



岐阜市では昭和30年に岩野田水防団が最も古く結成されたのを機に、市内各地で水防団が地域の実情に密着し、動員力、即時対応力などを発揮してきました。大規模災害、身近な水害の取組等、地域の安全・安心の確保に不可欠な存在であります。本日は、①岐阜市水防団の結成、②活動内容、③水防活動への課題、④課題への対策、⑤具体的な取り組み、⑥今後の取り組みについてお話しします。

岐阜市は、長良川をはじめ多くの河川が流れております。洪水により幾多の被害に見舞われてきました。

「自分たちの地域は自分たちで守る」このことから水防団が結成されました。当初は消防団が水防活動を兼務して行っていた地域がありましたが、1993年から完全分離をし、全国でも珍しい専任の水防団として長良川水系で29団1604名、木曾川水系で4団110名で組織され、全国の水防団の1割以上を占めています。

<水防団の演習を映像にて紹介>

長良川陸こうにつきまして、最近では平成30年7月豪雨において7日深夜に長良川水位が20.58メートルを観測し、平成16年の台風23号による長良川史上最大の雨量を観測した時以来、14年ぶりに完全閉鎖を致しました。

岐阜市水防連合演習



水防活動の課題は、地域住民の災害意識の風化により、水防活動への理解の希薄化といった点です。昼間に活動できる地域住民の不在が目立ち、団員の確保が難しい。その為、次世代を担う子ども達に対し、過去の大水害を語り継ぎ、伝統的な水防広報の継承を通じて、水防団員が実地訓練を交えた指導を実施しています。こうした活動は、いつ発生するか分からない水害に対する地域住民の意識向上を促すこと、水防活動への理解のすそ野を広げ、人材を確保することにも貢献しています。水防に対する理解を得るには、日頃の啓発活動が不可欠です。非常時には瞬時の適切な対応が必要となるため、日頃の訓練が大切であります。地域で協力し合い、普段から準備をしていくことが災害を減らすことにつながります。

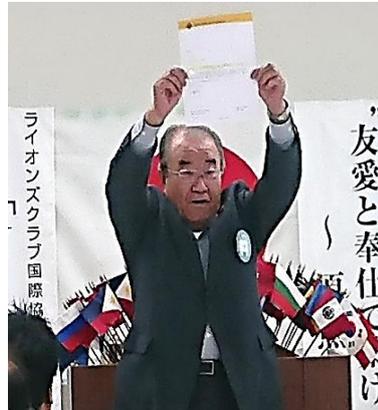
水防啓発活動の様子



アワードの伝達



35年在席表彰 L. 棚橋孝幸



10年在席表彰 L. 山田敏夫

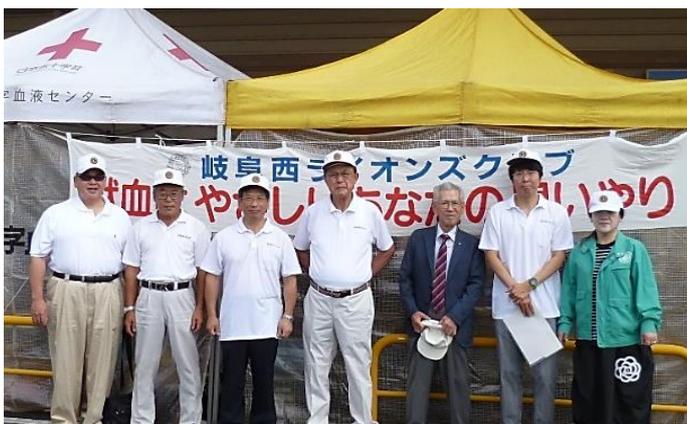


会員キー賞 L. 志智慈朗

委員会報告

献血事業

9月16日（日）瑞穂市プラント6に於いて献血活動を行いました。午前の出だしは伸び悩みましたが、午後から追っていただき、結果400ml献血62名という実績でした。午前中は岐阜市ジュニアリーダー会にも参加してもらい、大きな声で呼びかけてもらいました。



臓器提供推進委員長 L. 日比野憲道